

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名	クリアライト バスピカット	
整理番号	SDS 82-15	
用途	浴場用洗浄剤	
<hr/>		
会社名	クリアライト工業株式会社	
住所	岐阜県関市山田 1539-3	
担当部署	技術部	
電話	: 0575-27-3051	FAX : 0575-27-3053
作成年月日	: 2009年 4月1日	改訂年月日 : 2015年 9月 25日

2. 危険有害性の要約

G H S 分類 : 本品に関する信頼性のあるデータが不足しているため、GHS分類ができず、現時点
で物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性の全項目は「分類対
象外」、「分類できない」又は「区分外」である。

ラベル要素

絵表示又はシンボル : 非該当

注意喚起語 : 非該当

危険有害性情報

最重要危害性 : 特になし

有害性 : 眼や皮膚に付着すると、炎症を生じる可能性がある。
ミストを吸入した場合は、眼、鼻、肺など呼吸器官に炎症を生じる場合がある。

環境影響 : 未調査

物理的及び化学的危険性 : 通常の取扱いでは危険性は低い

<注意書き>

【安全対策】

- すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 本品は酸性であるため、他の薬剤とは混合してはいけない。
- 保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴を着用すること。
- 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
- ミスト・スプレーなどを吸入しないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- 環境への放出を避けること。

3. 組成・成分情報

单一製品・混合物の区別 : 混合物

含有成分及び含有量

成分名	含有量 (wt%)	CAS No.	化審法 No.
有機酸	5~15	非公開	非公開
無機酸	非公開	非公開	非公開
除菌剤	非公開	非公開	非公開
界面活性剤	非公開	非公開	非公開
ビルダー	非公開	非公開	非公開
水	非公開	7732-18-5	—

4. 応急処置

- | | |
|-----------|---|
| 眼に入った場合 | ・直ちに流水で15分以上まぶたの裏まで洗眼し、すみやかに医師の手当てを受ける。コンタクトレンズ使用の場合は、固着していない限り取り外し、洗眼する。 |
| 皮膚に付着した場合 | ・直ちに多量の水で15分以上洗い流す。痛みのある場合は医師の手当てを受ける。(衣服にかかるしみこんだ場合も同様の処置を行う) |
| 飲み込んだ場合 | ・直ちに口をすすぎ、水を飲ませて、出来れば指を喉に差し込んで吐き出させ、医師の治療を受ける。吐き出した場合は、再度、口をすすぐ。必用に応じて医師の手当てを受ける。 |
| 吸入した場合 | ・空気の新鮮な場所に移し、安静にさせる。気分の悪い場合は速やかに医師の手当てを受ける。 |

5. 火災時の処置

- | | |
|------|---|
| 消火方法 | ・不燃物で燃焼しないが、周辺火災の場合には、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器および周囲に散水して冷却する。 |
| 消火剤 | ・水、粉末、炭素ガス、耐アルコール泡。
周囲の火災に適切な消火剤を使用すること |

6. 漏出時の措置

- ・こぼれた製品を容器内に回収する。その後多量の水で洗い流す。洗い流す場合は流末の確認を要する。
- ・汚染されたものは、ソーダ灰、重曹を混合し、必要に応じて水を加え、スラリーを汲み出して中和した後、廃液処理に従う。
- ・作業の際には、後述の保護具を適切に着用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い・吸い込んだり、眼・皮膚・衣服等に触れないよう、後述の保護具を着用する。

- 容器を転倒させたり、落下させたり、衝撃を加えたり、引きずったりしないこと。
- 屋外での取扱いは出来るだけ風上から作業する。
- 取扱い後は手洗い、洗顔を十分に行う。作業衣服に付着した場合は着替える。
- 中枢神経系及び腎臓疾患のある人は、接触をさけること。
- 加熱源を取り除くこと。

保管 · 容器は直射日光を避け、密閉して冷暗所に保管する。

- 熱気、火気を避ける。

- 容器は密閉し漏洩を防止すること。

混触禁止物質 · 酸化剤

容器 · 推奨材料 : ポリエチレン製容器 : 不適切材料 : 金属類

8. 暴露防止措置

管理濃度 : 知見なし

許容濃度 : 知見なし

設備対策 : 局所排気設備を設置する。

: 取扱い場所には安全シャワー、洗顔設備を設置し、その位置を明示する。

保護具 : 保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴

9. 物理／化学的性質

外観等 : 無色透明液体

pH : 1.1~2.1

融点 : データなし

沸点 : データなし

引火点 : データなし

爆発範囲 : データなし

比重 : 1.00~1.10

溶解度 : 水に任意の割合で溶解

自然発火温度 : データなし

10. 安定性・反応性

安定性 : 通常の取扱い条件では安定である。

危険有害反応可能性 : アルカリ性物質と中和反応をして発熱する。

避けるべき条件 : 日光、熱

混触危険物質 : 酸化剤

1 1. 有害情報

急性毒性（経口）	ラット LD50= 10,000mg/kg 以上 推定参考値
急性毒性（経皮）	データなし
急性毒性（吸入：ガス）	データなし
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	データなし
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境急性有害性	： データなし
水生環境慢性有害性	： データなし
残留性	： データなし
分解性	： データなし
土壤中の移動性	： データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	： 廃棄する場合は、消石灰・ソーダ灰などのアルカリで中和し少量ずつ廃水処理施設で浄化する。もしくは産業廃棄物として廃棄処理する。
汚染容器及び包装	： 空容器を廃棄する場合は内容物を除去した後に処分する。空容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制

道路法	: 非該当
船舶安全法	: 非該当
航空法	: 非該当
国連番号	: 非該当
品名	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
特別の安全対策	<ul style="list-style-type: none">・運搬に関しては容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷が無いよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。・栓のあるところを上にして積載する。

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法(PTRT 法)	: 非該当 (2009 年 10 月 1 日改正前後共に)
消防法	: 非該当

16. その他 (引用文献等)

- 1) 11691 の化学商品 化学工業日報社
- 2) 危険物データブック 東京消防庁、警防研究所
- 3) 危険物、毒物処理取扱いマニュアル 海外技術資研究所
- 4) 産業中毒便覧 医歯薬出版株式会社
- 5) 道路輸送危険物のデータシート 日本道路公団他 2 社

記載内容は現時点での入手できた資料や情報に基いて作成しておりますが、危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

なお、この情報は新しい知見に基き予告なしに改訂されることがあります。